

各 位

株式会社 北海道銀行

『女王エリザベス 2 世記念コイン ～ 輝かしい生涯と功績を称えて ～』 予約販売のお取り扱いについて

北海道銀行（頭取 兼間 祐二）では、『女王エリザベス 2 世記念コイン』の予約販売を 4 月 10 日（月）から開始しますのでお知らせいたします。

記

1. はじめに

70 年 7 ヶ月という、英国史上最高齢かつ最長在位の君主として、英国と英連邦のために心を尽くし献身を誓う、という国民との約束を守り続けてこられた**女王エリザベス 2 世**の数々の功績を称える、女王の魅力が凝縮された記念コインです。

さらに今回の記念コインは、**新国王チャールズ 3 世**の肖像がはじめて表面に刻まれるコインであることも注目です。

女王に対する追悼の思いと深い敬愛に満ち、新国王チャールズ 3 世の君主継承を記念する歴史的な記念コインを、コレクションの一つとして、大切な方への贈り物やご自身・ご家族のライフイベントの記念品として、いかがでしょうか。

ぜひこの機会にお求めください。

2. 予約販売 （商品の詳細は、添付の「泰星コイン株式会社による報道用資料」をご覧ください）

- 販 売 期 間：4 月 10 日（月）～ 28 日（金）
- 商品納品時期：6 月 6 日（火）以降（予定）

※ お申込み時にはご印鑑が必要です。

※ 購入代金のお支払いは、記念コインのお引き渡し時といたします。

※ 数量限定販売のため、在庫がなくなり次第、販売を終了とさせていただきます。

※ 当行において記念コインの買取は行っておりません。

当行では、みなさまのご来店を心よりお待ちしております。

以 上

【お問い合わせ先】

北海道銀行 ダイレクトバンキングセンター

フリーダイヤル  0120-506-201（無料）

※フリーダイヤルをご利用いただけない場合 011-818-1125（有料）

（受付時間／平日 9：00～17：00）



THE ROYAL MINT[®]
THE ORIGINAL MAKER

Her Majesty Queen Elizabeth II Memorial Coin Collection featuring The First Official Effigy of King Charles III



<報道用資料>

2023年4月5日
泰星コイン株式会社

英国君主史上最長、在位70年の輝かしい功績を称え英国より発行 新国王への王位継承を刻む歴史的コイン 「女王エリザベス2世記念コイン」

4月10日(月)より、全国の主要金融機関で予約販売開始

泰星コイン株式会社(本社:東京都中央区/社長:馬場晋作)は、故・女王エリザベス2世の輝かしい功績を称え、世界有数の歴史を誇る英国王立造幣局(ロイヤル・ミント)が鑄造する「女王エリザベス2世記念コイン」を、4月10日(月)より全国の主要金融機関で予約販売いたします。

本製品は、1952年の即位から英国君主として史上最長の在位70周年(プラチナ・ジュビリー)まで、英国硬貨の「顔」として親しまれてきた女王への深い敬愛を表すとともに、5月6日に戴冠式を控える新国王チャールズ3世の肖像が初めて刻まれる、歴史的な記念コインです。裏面のデザインは、女王の肖像を英国の象徴的なモチーフと共に描いた2種と、1953年の戴冠式に発行された記念コインの図柄を復刻した計3種類で、金貨と銀貨の全7種類をラインアップします。

税込価格は、<100ポンド金貨>が792,000円、<25ポンド金貨>が209,000円、<5ポンド金貨>が858,000円、<50ペンス金貨>が363,000円、<銀貨3種セット>が63,800円です。

■新国王への王位継承を刻む歴史的記念コイン

女王は、在位期間70年と214日にわたって英国のために心を尽くし、献身を誓うという国民との約束を守り続けてきました。また英国のみならず世界中から愛された女王の輝かしい功績を称え、新国王チャールズ3世の肖像が初めて表面に刻まれる、歴史的な記念コインとなります。

■各時代の女王の記念コインを手掛けてきた英国王立造幣局が鑄造

コインを鑄造する英国王立造幣局は、886年に設立され、1100年以上の歴史を有します。また戴冠式から在位25周年、在位50周年、英国最長在位、ご成婚70周年、在位70周年など、各時代を代表する女王の記念コインを手掛けてきました。

■英国史上最長君主としての輝かしい功績を表現したデザイン

女王の肖像は、近年のエリザベス2世の記念コインを多く手掛けているデザイナーのジョン・バーグダール氏によるもので、女王の横顔を英国国花のバラと共に優美に描いたものや、女王の若き日と近年の肖像を左右に配置し長年の在位を象徴的に表現したもの、そして1953年の戴冠式の際に発行された図柄を復刻したデザインも登場します。

■高品位の純金や英国伝統のピンクゴールド金貨

金貨は、高品位の純度99.99%(フォーナイン)の2種と、英国の伝統的な「ピンクゴールド」と呼ばれる独特の温かみのある色合いが特徴の純度91.67%(22金)を2種ラインアップします。

■3種のデザインを手軽に楽しめる銀貨セット

銀貨各種は、直径27.30~38.61mmのサイズで、99.9%、92.5%の高純度。3種セットでデザインを手頃に楽しむことができる商品です。



上段:100ポンド金貨・25ポンド金貨(共通)
中段:5ポンド金貨 下段:50ペンス銀貨(裏面/表面)



「女王エリザベス2世記念コイン」販売概要

税込価格■

単 品	A.100ポンド金貨	792,000円 (限定350枚)
	B.25ポンド金貨	209,000円 (限定450枚)
	C.5ポンド金貨	858,000円 (限定250枚)
	D.50ペンス金貨	363,000円 (限定150枚)
セ ット	E.銀貨3種セット ＜①2ポンド銀貨 ②5ポンド銀貨 ③50ペンス銀貨＞	63,800円 (限定1000セット)

※いずれも税込価格です。
※各商品すべてに特製ケースと発行証明書を付けてお渡しします。
※銀貨はセット販売のみとなります。

規格および国内販売数■

	発行国	額 面	品位	重 量	直 径	状 態	対日割当数
金 貨	英国	100ポンド	99.99%	31.21g	32.69mm	プルーフ	350枚
		25ポンド	99.99%	7.80g	22.00mm	プルーフ	450枚
		5ポンド	91.67%	39.94g	38.61mm	プルーフ	250枚
		50ペンス	91.67%	15.50g	27.30mm	プルーフ	150枚
銀 貨	英国	2ポンド	99.9%	31.21g	38.61mm	プルーフ	1,000枚
		5ポンド	92.5%	28.28g	38.61mm	プルーフ	1,000枚
		50ペンス	92.5%	8.00g	27.30mm	プルーフ	1,000枚

※プルーフとは、鑑賞用に美しく磨かれた鏡面仕上げのことです

予約販売期間■ 2023年4月10日(月)～4月28日(金) ※期間内でも限定数に達した時点で終了
鋳 造■ 英国王立造幣局
発 行■ 英国
輸 入 元■ 泰星コイン株式会社
販 売 窓 口■ 全国の主要金融機関

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

「女王エリザベス2世記念コイン」事務局(泰星コイン内)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-9-4 西野金陵ビル2階

TEL.03-6735-2106 E-mail: business@taiseicoins.com 担当/大村、本田、林

URL: <https://www.taiseicoins.com>



THE ROYAL MINT[®]
THE ORIGINAL MAKER



Her Majesty Queen Elizabeth II Memorial Coin Collection featuring The First Official Effigy of King Charles III

商品の一覧

A. 100ポンド金貨

792,000円(税込) 限定350枚

品位:99.99% 重量:31.21g 直径:32.69mm 状態:プルーフ



B. 25ポンド金貨

209,000円(税込) 限定450枚

品位:99.99% 重量:7.80g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



C. 5ポンド金貨

858,000円(税込) 限定250枚

品位:91.67% 重量:39.94g 直径:38.61mm 状態:プルーフ



D. 50ペンス金貨

363,000円(税込) 限定150枚

品位:91.67% 重量:15.50g 直径:27.30mm 状態:プルーフ



E. 銀貨3種セット

63,800円(税込) 限定1,000セット

①2ポンド銀貨(品位:99.9% 重量:31.21g 直径:38.61mm 状態:プルーフ)

②5ポンド銀貨(品位:92.5% 重量:28.28g 直径:38.61mm 状態:プルーフ)

③50ペンス銀貨(品位:92.5% 重量:8.00g 直径:27.30mm 状態:プルーフ)





THE ROYAL MINT[®]
THE ORIGINAL MAKER

Her Majesty Queen Elizabeth II Memorial Coin Collection featuring The First Official Effigy of King Charles III



デザインと解説

表面共通

新国王チャールズ3世の肖像が描かれた初の記念コイン。デザインを担当したのは、作家や詩人など人物のパブリックアートの彫刻を長年手掛けている彫刻家マーティン・ジェニングス氏で、肖像画は国王自らによって承認されました。横顔は前国王(エリザベス2世)とは逆の左向きで描かれており、これは1660年から続く「次代は先代の逆を向く」という慣習によるものです。周囲には、額面、発行年、「CHARLES III・D・G・REX・F・D」(Dei Gratia Rex Fidei Defensor: 神の恩寵による王、信仰の守護者の略)と刻まれています。



100ポンド金貨/25ポンド金貨/2ポンド銀貨

気品に満ちた女王の横顔を英国国花のバラとともに優美に表現しています。デザインを手掛けたのは、英国王立造幣局の代表的アーティストの一人であるジョン・バークダール氏。同氏は、ご成婚70周年(プラチナ・ウェディング)、在位70周年(プラチナ・ジュビリー)といった近年の女王の記念コインを多く手掛けています。周囲には「ELIZABETH REGINA」と生没年「1926-2022」が刻まれています。



5ポンド金貨/5ポンド銀貨

若き日と晩年の女王エリザベス2世の肖像が向い合うように描かれ、70年に及ぶ在位の長さが表現されています。上部には、バッキンガム宮殿に展示されており、戴冠式でも使われる王室祭具「聖エドワード王冠」、下部にはエリザベス2世のシンボル文字(ロイヤル・サイファ)である「EIIR」、その周囲には「ELIZABETH REGINA」と生没年「1926-2022」が刻まれています。額面が5ポンドのコインは「クラウン」とも呼ばれ、英国王室などの国家的に重要な特別行事を記念して発行されています。



50ペンス金貨/50ペンス銀貨

1953年、当時27歳のエリザベス2世の戴冠式を記念して発行されたコインの復刻デザイン。英国を構成する3カ国の紋章(左上と右下: イングランド王室、右上: スコットランド、左下: 北アイルランド)と、4カ国の国花(上から時計回り: イングランドのチューダーローズ、北アイルランドのシャムロック、ウェールズのリーキ、スコットランドのアザミ)、中央には戴冠式で女王が被った3,174個の宝石が散りばめられた王冠が描かれています。七角形という特殊な形は、同じ程度の大きさのコインと見た目や手触りで容易に区別つくように採用されました。



英国の伝統が息づく“ピンクゴールド”金貨

「5ポンド金貨」と「50ペンス金貨」は、品位が91.67%の22金。そのピンク色の温かみのある優しい色合いは「ピンクゴールド」とも呼ばれ、英国では古くから発行されている伝統ある記念コインです。高品位な金本来の輝きはそのままに、他の金属を配合することで強度を高め、傷つきにくい堅牢さと、うっとりする美しさを兼ね備えています。





THE ROYAL MINT[®]
THE ORIGINAL MAKER



Her Majesty Queen Elizabeth II Memorial Coin Collection featuring The First Official Effigy of King Charles III

(参考)

コインとともに振り返る、女王エリザベス2世

英国の通常貨に描かれる君主の肖像の変更は稀なことですが、女王エリザベス2世の場合、1953年から2022年まで、時代を代表する5人のデザイナーによって5種類の肖像が描かれました。



1. 1953年:コイン初登場
メアリー・ギリック作。新しい女王の時代を迎えた歓迎ムードを反映し、新鮮で心に訴えかける肖像が描かれました。ティアラをしていない唯一の肖像であり、10進法以前の貨幣に使用された最後の肖像でもありました。



2. 1968年:流通が開始
アーノルド・マチン作。10進法による流通貨の発行を機に採用。リースの代わりに、祖母メアリー王妃から結婚祝いに授かったティアラが描かれました。同肖像は、調整版が英国の普通郵便切手にも使われました。



3. 1985~1997年
ラファエル・マクルーフ作。この肖像は、女王が「英国議会開会式」参加時に王冠を着用した姿が描かれました。ティアラに加え、ネックレスとイヤリングも添えられました。



4. 1998~2015年
イアン・ランクブロードリー作。女王の品位とリアリティを追求して表現されています。作者は、1990年代にコインのサイズが小さくなったことを意識し、外縁の枠内で肖像を極力大きく描いたと述べています。



5. 2015~2022年
100年以上ぶりに造幣局の彫刻家であるジョディ・クラークによって手掛けられた、英国の通常貨を飾った女王最後のデザイン。微かな微笑で温かな人柄を伝え、長年親しんできた女王の姿が表現されています。

英国王立造幣局(ロイヤル・ミント)について

英国王立造幣局(The Royal Mint)は、1100年以上の歴史を刻む世界でも有数の造幣局で、現在では年間約50億枚のコインを鑄造しています。その起源は、ロンドンに複数あった小さな貨幣工場の一つとして886年に設立。その後1279年にロンドン塔内に造幣局として集約され、以後500年ここを拠点として英国の硬貨鑄造を一手に担うまでになります。この間、万有引力を発見したことで有名な学者アイザック・ニュートンが1694年に「造幣局監事」、1699年には「造幣局長官」に就任し、偽造防止のための精密かつ高硬度の鑄造技術の開発などに貢献しました。生産拡張のため19世紀にはタワー・ヒルに、1970年代にはロンドンを離れ現在の拠点であるウェールズ・ラントリサントに移転し現在に至ります。

女王エリザベス2世との関わりでは、1953年の戴冠式で初の肖像が描かれたのをはじめ、1977年の在位25周年(シルバー・ジュビリー)、2002年の在位50周年(ゴールド・ジュビリー)、2015年の英国最長在位、2017年のご成婚70周年(プラチナ・ウェディング)、2022年の在位70周年(プラチナ・ジュビリー)など、70年に及ぶ在位の節目節目で記念コインを発行しています。



THE ROYAL MINT[®]
THE ORIGINAL MAKER